

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の携帯電話に表示したりするサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

- 発信者番号(お客様の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気をつけください。
- 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかかってきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- お留守番サービス(▶P.90)、着信転送サービス(▶P.88)、割込通話サービス(▶P.89)、三者通話サービス(▶P.92)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.92)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

■ 番号通知リクエストサービスを開始する

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][8][1]→[発信]
- 2 [通話終了]

memo

- 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- 番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手の方からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
- 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ SMS
 - ・ その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

■ 番号通知リクエストサービスを停止する

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][8][0]→[発信]
- 2 [通話終了]

呼び出し時間を変更する(標準サービス)

■ 呼び出し時間設定機能について

au携帯電話に着信してから留守番電話等の各種ガイダンスにつながるまでの時間、「着信転送サービス」にて無応答転送を設定している場合の転送までの時間を、5秒～55秒の間で設定することができます。

memo

- 初期設定は約20秒となっています。

■ 呼び出し時間を変更する

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][8][X][X]を入力→[発信]
XXには、設定する秒数(05～55)を入力してください。
- 2 [通話終了]

memo

- 無応答転送以外の「着信転送サービス」設定時等、留守番電話サービスのご利用を停止された場合は設定した秒数がクリアされます。設定した秒数を有効とするためには、「1411」にダイヤルして留守番電話のご利用開始設定を行っていただくか、「着信転送サービス」にて無応答転送を設定していただく必要があります。

お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)

■ お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「機内モード」を有効に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスEXをご利用になる前に

- ・ au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- ・ お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.88)は同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- ・ お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.90)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	7日間まで*1
お預かりできる件数	99件まで*2
1件あたりの録音時間	3分まで

- *1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
- *2 件数は伝言とボイスメール(▶P.91)の合計です。100件目以降の場合は、電話をかけた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわらず、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■ お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更、英語ガイダンスの設定/日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定/解除、着信お知らせの開始/停止ができます。

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1]→[発信]
- 2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する

■ 通話中にかかってきた電話もお留守番サービスに転送する(留守番開始1)

1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][1]→[発信]

ホーム画面→[電話]→[メニュー]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番開始1]→[OK]と操作しても設定できます。

2 [通話終了]

■ 通話中にかかってきた電話はお留守番サービスに転送しない(留守番開始2)

1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][3]→[発信]

ホーム画面→[電話]→[メニュー]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番開始2]→[OK]と操作しても設定できます。

2 [通話終了]

お留守番サービスEXでの留守応答について

電話がかかってきたとき、本製品の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波が届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間呼び出しても電話に出なかった場合(無応答転送)
- 通話中にかかってきた場合(「留守番開始1」で開始した場合のみ)(話中転送)
- 着信中に転送操作した場合(選択転送)

memo

- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間は電話に出ることができます。
- 国際ローミング中は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][0]→[発信]

ホーム画面→[電話]→[メニュー]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番停止]→[OK]と操作しても設定できます。

2 [通話終了]

memo

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音/確認/変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

- かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客様が設定された応答メッセージで応答します(▶P.9)「応答メッセージの録音/確認/変更をする」。
- 電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作「2」に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作「3」へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。
「1」:録音した伝言を再生して、内容を確認する
「2」:録音した伝言を「至急扱い」にする
「9」:録音した伝言を消去して、取り消す
「*」:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

- 電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面→[電話]→[1][6][1][2]+相手の方のau電話番号を入力→[発信]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。

伝言お知らせは、SMSで確認できます。

memo

- 同じ電話番号から複数の伝言をお預かりした場合は、最新の伝言のみについてお知らせします。
- お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は99件です。
- 伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
- 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][7]→[発信]

ホーム画面→[電話]→[メニュー]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守伝言再生]→[OK]と操作しても設定できます。

ホーム画面→[電話]→「1」をロングタッチ→[OK]と操作しても設定できます。

2 ガイダンスに従ってキー操作

「1」:同じ伝言をもう一度聞く
「4」:5秒間巻き戻して聞き直す
「5」:伝言を一時停止(20秒間)*
「6」:5秒間早送りして聞く
「9」:伝言を消去
「0」:伝言再生中の操作方法を聞く
「#」:次の伝言を聞く
「*」:前の伝言を聞く
※「通話終了」以外のキーをタップすると、伝言の再生を再開します。

3 [通話終了]

memo

- お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.9)も同じものとして扱われます。

応答メッセージの録音/確認/変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容を確認/変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][4]→[発信]

ホーム画面→[電話]→[メニュー]→[通話設定]→[留守番電話]→[応答内容変更]→[OK]と操作しても設定できます。

■ すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 [1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[通話終了]

■ 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 [2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[通話終了]

■ 設定/保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→応答メッセージを確認→[通話終了]

■ 蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 [7]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[通話終了]

memo

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
- 応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
- 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って「4」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
- 録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って「8」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
- 国際ローミング中は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておく、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます(▶P.91「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)。

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][6][1][0]→[発信]
- 2 ガイドンスを確認→[通話終了]

memo

- 蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
- 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
- 国際ローミング中は、ご利用になれません。

蓄積停止を解除する

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][6][1][1]→[発信]
- 2 ガイドンスを確認→[通話終了]

memo

- 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
- 国際ローミング中は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様の本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始/停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更などができます。

- 1 090-4444-XXXXに電話をかける
上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411/1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

- 2 ご利用の本製品の電話番号を入力
- 3 暗証番号(4桁)を入力
暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.11)をご参照ください。
- 4 ガイドンスに従って操作

memo

- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

日本語/英語ガイドンスを切り替える

お留守番サービスの操作ガイドンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。
ご契約時は、日本語ガイドンスに設定されています。

■英語ガイドンスへ切り替える

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][9]→[発信]
英語ガイドンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。
- 2 [通話終了]

memo

- 国際ローミング中は、ご利用になれません。

■日本語ガイドンスへ切り替える

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][1][9][0]→[発信]
日本語ガイドンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。
- 2 [通話終了]

memo

- 国際ローミング中は、ご利用になれません。

三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

- 1 Aさんと通話中に[メニュー]→[通話を追加]→Bさんの電話番号を入力
通話中に電話帳や発信履歴/着信履歴から電話番号を呼び出すこともできます。
- 2 [発信]
通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさん呼び出します。
- 3 Bさんと通話
- 4 [グループ通話]
3人で通話できます。
「通話終了」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

- 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。通話料はそれぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手の方として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であつた場合には、割り込みはできません。
- 国際ローミング中はご利用になれません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたすら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイドンス」で応答するサービスです。

memo

- お留守番サービス(▶P.90)、着信転送サービス(▶P.88)、割込通話サービス(▶P.89)、三者通話サービス(▶P.92)、番号通知リクエストサービス(▶P.90)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][4][2]→[発信]
- 2 [通話終了]



memo

- ◎ 登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- ◎ 電話番号の通知のない着信についても登録できます。
- ◎ 国際ローミング中や、次の条件からの着信時は登録できません。
 - ・警察、消防機関、海上保安本部
 - ・公衆電話、国際電話
 - ・SMS
- ◎ 通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
- ◎ 登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 国際ローミング中は、受信拒否リストへの登録ができません。日本で登録されていた相手の方から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・SMS
 - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を削除する

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][4][8]→[発信]
- 2 [通話終了]



memo

- ◎ 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。
- ◎ 国際ローミング中は受信拒否リストから削除することができません。

登録した電話番号を全件削除する

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][4][4][9]→[発信]
- 2 [通話終了]

通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

- 1 ホーム画面→[電話]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[発信]



memo

- ◎ 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
- ◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初にダイヤルしてください。
- ◎ トールフリーナンバー、緊急通報番号(110、119、118)、SMSなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- ◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

ご利用料金について

月額使用料	有料
-------	----

グローバルパスポート

GLOBAL PASSPORT(グローバルパスポート)について

グローバルパスポートとは、日本国内でご利用の本製品をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM/UMTS/LTEネットワークのいずれでもご利用になれます。

- ・いつもの電話番号のまま、海外で話せます。
- ・特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。



memo

- ◎ 国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または電話番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいてご利用いただけるサービスです。

ご利用イメージ

- 1 日本国内では、auのネットワークでご利用になれます
- 2 渡航先でネットワークモードを「自動」または「海外(GSM/UMTS/LTE)」に設定すると、海外の事業者のネットワークで電話とSMSがご利用いただけます
- 3 パケット通信を行う場合は「データローミング」を有効に設定します
- 4 渡航先でネットワークモードを「海外(GSM/UMTS/LTE)」に設定した場合、帰国後に「自動」または「日本(4G/CDMA)」に切り替えてご利用ください



memo

- ◎ 初期状態では海外ではご利用いただけません。海外で通話およびSMSをご利用になる場合は「ネットワークモードを設定する」(▶P.94)に従い設定を行ってください。また、海外でパケット通信もご利用になる場合は「データローミングを設定する」(▶P.94)に従い、設定を行ってください。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートをご利用になるときは、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.94)に従い各種設定を行ってください。新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。
http://www.au.kddi.com/information/notice_mobile/global/

■ 本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはau Nano IC Card (LTE)を盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」(▶P.94)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau Nano IC Card (LTE)を盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.11「PINコードについて」)

■ 海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外における通話料・パケット通信料は、日本国内の各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。

海外利用に関する設定を行う

■ PRL(ローミングエリア情報)を取得する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。
海外渡航時には、最新のPRLを渡航前に取得してからお使いください。

- 1 アプリ一覧→[設定]→[その他...]→[モバイルネットワーク]→[PRL設定]→[PRLバージョンを更新する]→[OK]
接続後に流れる音声ガイダンスを確認してから電話をお切りください。
電話をお切りになった後、更新が開始されます。更新には10分程度時間がかかることがあります。



- PRLの更新にかかる通話料・通信料は無料です。
- エリアによっては更新できない場合があります。
- 古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

■ ネットワークモードを設定する

本製品を使用するエリアを設定します。

- 1 アプリ一覧→[設定]→[その他...]→[モバイルネットワーク]→[エリア設定]
- 2

自動	日本国内または海外でご利用になる場合(4Gネットワーク/CDMAネットワーク/GSMネットワーク/UMTSネットワーク/LTEネットワークから自動設定)に設定します。
日本(4G/CDMA)	日本国内のみでご利用になる場合に設定します。
海外(GSM/UMTS/LTE)	海外でGSMネットワーク/UMTSネットワーク/LTEネットワークをご利用になる場合に設定します。

■ データローミングを設定する

- 1 アプリ一覧→[設定]→[その他...]→[モバイルネットワーク]→[データローミング]を選択
「OK」をタップすると、データローミングが有効になります。
・アプリ一覧→[設定]→[データ使用量]→[]→[データローミング]を選択→「OK」と操作しても、データローミングを有効にできます。



- LTE NETまたはLTE NET for DATAにご加入されていない場合は、ローミング中にパケット通信を利用できません。

渡航先で電話をかける

■ 渡航先から国外(日本含む)に電話をかける

渡航先から日本または他の国へ電話をかけます。

- 1 ホーム画面→[電話]
- 2 +([0]をロングタッチ)→国番号・地域番号(市外局番)・相手先電話番号の順に入力
- 3 [発信]

例:渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にける場合



*1 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります)。



- 電話をかける相手の方が日本の携帯電話をご利用の場合は、相手の方の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。
- 「+」のダイヤルでつながらない場合は、「+」の替わりに渡航先の国際アクセス番号を入力してください。

■ 渡航先の国内に電話をかける

日本国内にいたるときと同様の操作で電話をかけることができます。

- 1 ホーム画面→[電話]
- 2 地域番号(市外局番)・相手先電話番号の順に入力
- 3 [発信]

渡航先で電話を受ける

日本国内にいたるときと同様の操作で電話を受けることができます。

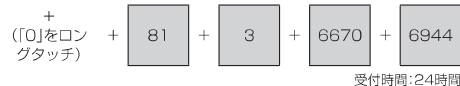


- 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。
- 日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合は、日本国内にいたるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。
- 日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合は、渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」(日本)をダイヤルしてもらう必要があります。

お問い合わせ方法

■ 海外からのお問い合わせ

■ 本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)



■ 一般電話からのお問い合わせ方法1(渡航先別電話番号)

	国・地域名	お問い合わせ番号
北米・中南米	アメリカ/カナダ	1-877-532-6223
	メキシコ	01-800-123-3426
アジア	インド	000800-810-1134
	インドネシア	001-803-81-0235
	韓国	002-800-00777113
	シンガポール/タイ/香港	001-800-00777113
	台湾/中国/フィリピン/マカオ/マレーシア	00-800-00777113
	ベトナム	120-81-003
	イギリス/イタリア/オランダ/スイス/スペイン/ドイツ	00-800-00777113
ヨーロッパ	フランス	0800-90-0209
	ロシア	810-800-20201081
	オーストラリア	0011-800-00777113
オセアニア	グアム	1-888-891-3297
	ニュージーランド	00-800-00777113
	ハワイ	1-877-532-6223
中東	アラブ首長国連邦	800-081-0-0102

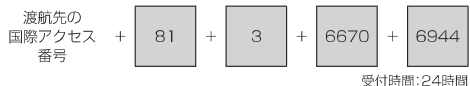
受付時間: 24時間

memo

- ホテル客室からご利用の場合は手数料などがかかる場合があります。
- 地域によっては公衆電話やホテル客室、携帯電話からご利用いただけない場合があります。
- 携帯電話からのご利用の場合は現地携帯電話会社による国内料金がかかる場合がありますのでご了承ください。
- 記載のない国・地域、および最新情報についてはauホームページをご参照ください。
<http://www.001.kddi.com/accessnumber/index.html>

■ 一般電話からのお問い合わせ方法2(通話料有料)

「一般電話からのお問い合わせ方法1」に記載のない国・地域からは、以下の方法でお問い合わせください。



■ 日本国内からのお問い合わせ

au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から☎0077-7-111(通話料無料)
受付時間 9:00~20:00(年中無休)

サービスエリアと海外での通話料

以下に記載の国・地域や通話料は、主な例となります。渡航先の国・地域によってご利用いただけるサービスや通話料が異なります。

通話料は免税。単位は円/分。

国・地域名		音声 通話	パケッ トサー ビス	滞在国内通話 料	日本への国際 通話料	他国への国際 通話料	着信し た場合 の料金
アジア	中国	○	○	70	175	265	145
	韓国	○	○	50	125	265	70
	台湾	○	○	70	175	265	145
	タイ	○	○	70	175	265	155
	フィリピン	○	○	75	175	265	155
	インドネシア	○	○	70	260	280	155
	ベトナム	○	○	70	195	280	80
	香港	○	○	70	175	265	145
	シンガポール	○	○	75	175	265	155
	インド	○	○	70	180	280	180
オセアニア	マレーシア	○	○	75	175	265	80
	マカオ	○	○	70	175	265	145
	ハワイ	○	○	120	140	210	165
	グアム	○	○	80	140	210	130
	サイパン	○	○	80	140	210	130
	オーストラリア	○	○	80	180	280	80
	ニュージーランド	○	○	80	180	280	80
	アメリカ	○	○	120	140	210	165
	カナダ	○	○	120	140	210	165
	メキシコ	○	○	70	230	280	180
北米・中南米	ブラジル	○	○	80	280	280	140
	フランス	○	○	80	180	280	110
	ドイツ	○	○	80	180	280	110
	イギリス	○	○	80	180	280	110
	イタリア	○	○	80	280	280	110
	スペイン	○	○	80	180	280	110
	スイス	○	○	80	180	280	110
	ロシア	○	○	80	380	380	110
	オランダ	○	○	80	180	280	110
	アラブ首長国連邦	○	○	80	180	280	140

memo

- 日本国内の各種割引サービス・パケット通信料定額/割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
- 渡航先でコレクトコール・トールフリーナンバーなどをご利用になった場合でも渡航先での国内通話料がかかります。
- アメリカ本土、ハワイ、グアム、サイパン、カナダ、プエルトリコ、米領バージン諸島の間の通話料は、各国・地域内通話料金(120円/分または80円/分)となります。
- 中国、香港、マカオ、台湾の間の通話料は、「他国への国際通話」料金(265円/分)となります。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。したがって相手にならなくても通話料が発生することがあります。
- 2014年7月現在の情報です。
- 最新情報についてはauホームページをご参照ください。

■ パケットサービス・メッセージサービスの通信料(免税)

パケット通信料	SMS送信料	SMS受信料
1.6円/KB	100円/通	無料

■ 海外ダブル定額(免税)

対象の国・地域にてご利用いただいた場合、1日あたり約24.4MB(割引前通信料が40,000円分)まで最大1,980円、どれだけご利用いただいても1日あたり最大2,980円のご利用料金となります。

海外ダブル定額について詳しくはauホームページをご参照ください。

memo

- 海外でご利用になった場合の料金です。海外で送受信したパケット量に応じて課金されます。
- 渡航先でのパケット通信料は、国内各種割引サービス・パケット通信料定額/割引サービスの対象となりません。
- 1日あたりの上限額は渡航先の現地時間ではなく日本時間の1日(0:00~23:59)の通信に対する金額です。月額定額制ではありません。

国際アクセス番号&国番号一覧

■ 国際アクセス番号

国・地域名	番号
アメリカ/ハワイ/カナダ/グアム/サイパン	011
ニュージーランド/中国/ベトナム/メキシコ/インド/フィリピン/マレーシア/イギリス/ドイツ/フランス/イタリア/スペイン/スイス	00
韓国	001,002,00700
香港/タイ/インドネシア	001
台湾	002
ブラジル	0014,0015,0021,0023
オーストラリア	0011

■ 国番号(カントリーコード)

国・地域名	番号	国・地域名	番号
アメリカ合衆国(USA)	1	台湾(TWN)	886
アラブ首長国連邦(ARE)	971	中国(CHN)	86
イギリス(GBR)	44	ドイツ(DEU)	49
イタリア(ITA)	39	日本(JPN)	81
インド(IND)	91	ニュージーランド(NZL)	64
インドネシア(IDN)	62	フィリピン(PHL)	63
オーストラリア(AUS)	61	ブラジル(BRA)	55
オランダ(NLD)	31	フランス(FRA)	33
カナダ(CAN)	1	ベトナム(VIE)	84
韓国(KOR)	82	香港(HKG)	852
シンガポール(SGP)	65	マカオ(MAC)	853
スイス(CHE)	41	マレーシア(MYS)	60
スペイン(ESP)	34	メキシコ(MEX)	52
タイ(THA)	66	ロシア(RUS)	7

※ ハワイ、サイパンの国番号は、アメリカ合衆国(USA)「1」になります。

グローバルパスポートに関するご利用上の注意

■ 渡航先での音声通話に関するご注意

- ・渡航先でコレクトコール、トールフリーナンバー、クレジットコール、プリペイドカードコールをご利用になった場合、渡航先での国内通話料が発生します。
- ・国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。
- ・海外で着信した場合は、日本国内から渡航先までの国際通話料が発生します。着信通話料については、日本国内利用分と合わせてauからご請求させていただきます。着信通話料には国際通話料が含まれていますので、別途国際電話会社からの請求はありません。

■ 通話明細に関するご注意

- ・通話時刻は日本時間での表記となりますが、実際の通話時刻と異なる場合があります。
- ・海外通信事業者などの都合により、通話明細上の通話先電話番号、ご利用地域が実際と異なる場合があります。
- ・渡航先で着信した場合、「通話先電話番号」に着信したご自身のau電話の番号が表示されます。

■ 渡航先でのパケット通信料に関するご注意

- ・渡航先でのご利用料金は、日本国内でのご利用分に合算して翌月に（渡航先でのご利用分につきましては、翌々月以降になる場合があります）請求させていただきます。同一期間のご利用であっても別の月に請求される場合があります。
- ・日本国内でパケット通信料が無料となる通信を含め、渡航先ではすべての通信に対しパケット通信料がかかります。

■ 渡航先でのメールのご利用に関するご注意

- ・渡航先においては、ローミング中アイコンの表示のある場合にパケット通信が可能です。圏内表示のみの場合は音声通話（およびご利用の地域によってはSMS）のみご利用になれます。
- ・SMSのデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、SMSの内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信する場合があります。また、電波状態などによって送信者がSMSを蓄積されても、渡航先では受信されません。
- ・SMSを電波状態の悪いエリアで受信した場合、日本へ帰国された後で渡航先で受信したメッセージと同一のメッセージを受信することがあります。
- ・渡航先で、電波状態などの問題によりSMSを直接受け取れなかった場合には、送信者がそのSMSを蓄積しても、ローミング中は受信できません。お預かりしたSMSはSMSセンターで72時間保存されます。

■ その他ご利用上の注意

- ・渡航先での通話料・パケット通信料は、日本国内の各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- ・渡航先により、連続待受時間が異なりますのでご注意ください。
- ・海外で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。なお、海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- ・渡航先でリチャージする場合は、しばらく間隔をあけておかけ直しいただくとつながりやすくなる場合があります。
- ・渡航先でグローバルパスポートに着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」や、まったく異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- ・サービスエリア内でも、電波の届かないところではご利用になれません。
- ・グローバルパスポートは、海外通信事業者の事情によりつながりにくい場合があります。
- ・航空機の中では、計器類に悪影響を与えますので、携帯電話の電源は必ずお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- ・グローバルパスポートは海外通信事業者ネットワークに依存したサービスですので、海外通信事業者などの都合により、発信・各種サービス、一部の電話番号帯への接続がご利用いただけない場合があります。
- ・渡航先でのネットワークガイドは海外通信事業者のガイドに依存します。
- ・渡航先ローミング中は、「料金安心サービス」の発信規制の対象になりません。
- ・渡航中に「料金安心サービス【ご利用停止コース】」で設定した限度額を超過した場合、渡航先ではそのままご利用になりますが、帰国後の日本国内通話は発信規制となります。また日本国内で発信規制状態になっても、グローバルパスポートとしては渡航先で使うことができます。
- ・番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイドが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- ・渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ／オン（再起動）することでご利用可能となる場合があります。

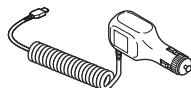
付録／索引

付録.....	98
周辺機器のご紹介	98
故障とお考えになる前に	98
イヤホンを使用する	99
ソフトウェアやOSを更新する	99
アフターサービスについて	100
利用できるデータの種類	100
主な仕様	101
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	101
索引.....	102
知的財産権について	105
おサイフケータイ®対応サービスご利用上の注意	106
au Wi-Fi SPOT利用規約	107
OpenSSL License	107
FCC Notice	108
European RF Exposure Information	108
Declaration of Conformity	108

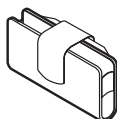
付録

周辺機器のご紹介

- 共通ACアダプタ05(0501PWA) (別売)
- 共通ACアダプタ03(0301PQA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ホワイト) (L02P001W) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(レッド) (L02P001R) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ブルー) (L02P001L) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ピンク) (L02P001P) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド) (L02P001N) (別売)
- 共通DCアダプタ03(0301PEA) (別売)



- auキャリングケースFブラック(0105FCA) (別売)
- auキャリングケースGブラック(0106FCA) (別売)



- ワイヤレス充電台01(0101PUA) (別売)
- ポータブル充電器02(0301PFA) (別売)
- microUSBケーブル01(0301HVA) (別売)



- 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(<http://www.au.kddi.com/>)にてご確認ください。お客さまセンターにお問い合わせください。
- 本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
<http://auonlineshop.kddi.com/>

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？ ⑨を長く押ししていますか？	P.18 P.19
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？ 本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？温度によって充電を停止する場合があります。 指定の周辺機器(アダプタなど)で充電をしていますか？ パソコンにUSBドライバのインストールが必要な場合があります。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。 auのホームページ： http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/usb-driver/	P.18 P.18 P.18
ワイヤレス充電台01(別売)で充電ができない	本製品をワイヤレス充電台01(別売)の充電可能な範囲に正しい向きで置いてありますか？ 本製品とワイヤレス充電台01(別売)の間に異物がありますか？ ワイヤレス充電台01(別売)と専用ACアダプタ01は正しく接続されていますか？ 本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？温度によって充電を停止する場合があります。	P.18 P.18 P.18 P.18
ワイヤレス充電台01(別売)で充電が完了しない	充電完了後もチャージインフォメーションは消灯しませんが、異常ではありません。本体の表示をご確認ください。 本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？温度によって充電時間が長くなる場合があります。 本製品を使用しながらの充電は、充電時間が長くなる場合があります。	P.18 — —
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	⑨と⑩を同時に11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。	P.19
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.18
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.18
電話がかけれない	電源は入っていますか？ au Nano IC Card (LTE)が挿入されていますか？ 電話番号が間違っていないですか？ (市外局番から入力していますか？) 電話番号入力後、「発信」をタップしていますか？ 「エリア設定」が間違っていないですか？ 「機内モード」が設定されていませんか？	P.19 P.17 P.30 P.30 P.94 P.82
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？ サービスエリア外にいませんか？ 電源は入っていますか？ au Nano IC Card (LTE)が挿入されていますか？ 「エリア設定」が間違っていないですか？ 「着信拒否」が設定されていませんか？ 「機内モード」が設定されていませんか？ 「着信転送サービス」が設定されていませんか？	P.25 P.25 P.19 P.17 P.94 P.31 P.82 P.88
「圏外」(圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ 内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？ 「エリア設定」が間違っていないですか？	P.25 P.16 P.94
Wi-Fi®がつかない	Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？ Wi-Fi®の設定をしましたか？ 本体または電池温度が高温になっていませんか？温度によって機能を停止する場合があります。 「機内モード」が設定されていませんか？	P.25 P.79 — P.82
ディスプレイ／着信ランプは点灯／点滅するが着信音が鳴らない	着信音量が最小に設定されていませんか？ マナーモードに設定されていませんか？	P.83 P.19
キー／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？ スタート画面のセキュリティが設定されていませんか？ 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.19 P.84 P.19
おサイフケータイ®が使えない	内蔵電池は十分に充電されていますか？ おサイフケータイ®をロックしていませんか？ 本製品のマークがある位置を読み取り機にかざしていますか？	P.18 P.62 P.61
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.22 P.19
「圏外」が表示される	au Nano IC Card (LTE)が挿入されていますか？	P.17

こんなときは	ご確認ください	参照
充電していただきたいなど表示された	電池残量がほとんどありません。	P.18
電話が勝手に応答する	「伝言メモ」が設定されていませんか？	P.31
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ ・赤色の充電ランプが消灯するまで、充電してください。	P.18
	内蔵電池が寿命になっていませんか？	P.8
	「  」(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.25
電話をかけたときに受話部(レシーバー)から「ブーツ、ブーツ、ブーツ…」と音がしてつながらない	サービシエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ 無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	P.25 —
ディスプレイの照明がすぐに消える	「スリープ」が短く設定されていませんか？	P.84
	エコモード設定時、バックライト消灯が「15秒」へ設定されます。	P.67
画面照明が暗い	「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか？ 本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	P.84 —
	エコモード設定時、画面の明るさが最小値に設定されます。	P.67
相手の方の声が聞こえない／聞き取りにくい	通話音量が最小に設定されていませんか？ 受話部(レシーバー)が耳に当たるようにしてください。	P.30 P.16 P.16
イヤホンマイクのマイクが使えない	コネクタが正しく挿入されていますか？ イヤホンマイク端子の奥までしっかり挿入してください。	P.16
動作が遅くなった／アプリの動作が不安定になった／一部のアプリを起動できない	メモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなったら、不要なアプリを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.64
電話帳の個別の設定が動作しない	相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、電話帳の着信設定は有効になりません。また、電話帳のグループ着信設定は有効になりません。	—
	同じ電話番号が2件以上電話帳に登録されていませんか？	P.56
Webページに画像が表示されない	Webページの画像を表示しないように設定していませんか？	P.52
PCメールを作成できない	PCメールのアカウントは追加しましたか？	P.49
メモ리카ードを認識しない	microSDメモ리카ードは正しく取り付けられていますか？ microSDメモ리카ードのマウントが解除されていませんか？	P.74 P.84
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていないですか？ 本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	P.18 P.57

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポートでご案内しております。
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>

イヤホンを使用する

イヤホン、イヤホンマイク、ステレオイヤホンマイクを接続して使用します。

1 イヤホンマイク端子カバーを開き、イヤホンマイク端子にイヤホン接続



◎ イヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。

ソフトウェアやOSを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を手に入れます。
ソフトウェアのアップデートの種別により、更新の方法が異なります。
・本製品本体でソフトウェアをダウンロードして更新する
・本製品本体でWi-Fi®を利用して、ソフトウェアをダウンロードして更新する

■ ご利用上の注意

- ・パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ・ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- ・更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ・十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新ができません。
- ・電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ・ソフトウェア更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。
- ・ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ・ローミング中は、ご利用になれません。
- ・ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPiIt(一部ショップを除く)にお持ちください。

■ ソフトウェアやOSをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。「メジャーアップデート開始」では、本製品のOSをダウンロードできます。

1 アプリ一覧→[設定]→[端末情報]→[ソフトウェアアップデート]

2 [ソフトウェア更新開始]／[メジャーアップデート開始]

以降は、画面の指示に従って操作してください。



- ◎ 利用可能なネットワークを自動検索するために、ご契約内容によっては通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。
- ◎ ソフトウェア更新／メジャーアップデート後に元のバージョンに戻すことはできません。

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートプラスLTEについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています(月額380円、税抜)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回au電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、「安心ケータイサポートプラスLTE」の加入状態は譲渡者に引き継がれます。
- 機種変更時・端末増設時などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au Nano IC Card (LTE)について

au Nano IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiitまでお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて)

一般電話からは **10077-7-113**(通話料無料)
au電話からは **局番なしの113**(通話料無料)
受付時間 24時間(年中無休)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話/au電話からは **0120-925-919**(通話料無料)
受付時間 9:00~21:00(年中無休)

オンライン修理受付(24時間受付)

※ パソコン、スマートフォンからのみ受付可能
https://cs.kddi.com/support/n_login.html



- ・ インターネット受付でのお申し込みは、「破損」「水濡れ」「盗難」「紛失」の場合が対象となります。自然故障(破損、水濡れなどの原因ではないが電源が入らない、画面が動かないなど)の場合は、問診が必要なお電話での受付となります。
- ・ インターネットでのお申し込みには、メールアドレスが必要です。

■ auアフターサービスの内容について

サービス内容			安心ケータイサポートプラスLTE	
			会員	非会員
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目	無料	補償なし
		2年目以降	お客様負担額 1回目:5,000円 2回目:8,000円	
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失			
預かり修理	自然故障	1年目	無料	無料
		2年目以降	無料(3年保証)	実費負担 補償なし (機種変更対応)
	部分破損		お客様負担額 上限5,000円	
	水濡れ・全損		お客様負担額 10,000円	
	盗難・紛失		補償なし	

※ 金額はすべて税抜

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

- au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機(同一機種・同一色)をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。
- 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※ 詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

- お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

利用できるデータの種類の種類

本製品は、次のファイル形式の表示・再生に対応しています。

種類	ファイル形式
音	.3gp, .mp4, .m4a, .3g2, .flac, .mp3, .mid, .xmf, .mxmf, .rtttl, .rtx, .ota, .imy, .ogg, .mkv, .ts, .wav, .aac, .amr
静止画	.jpg, .png, .bmp, .gif, .webp
動画	.3gp, .mp4, .m4v, .3g2, .ts, .webm, .mkv

memo

- サイズによっては再生できない場合があります。
- 著作権保護が設定されているデータは、再生できない場合があります。

主な仕様

ディスプレイ	約4.5インチ、約1,677万色、TFT全透過型 1,280×720ドット(HD)	
質量	約●●g	
充電時間(目安)	ワイヤレス充電 台01(別売)	約●●分
	共通ACアダプタ 05(別売)	約●●分
	共通DCアダプタ 03(別売)	約●●分
連続通話時間	国内	約●●分
	海外(GSM)	約●●分
連続待受時間	国内	約●●時間・4Gエリア
		約●●時間・3Gエリア
	海外(GSM)	約●●時間
連続テザリング 時間	約●●分:WAN側4G	
	約●●分:WAN側3G	
Wi-Fiテザリング 最大接続数	10台	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約●●×●●×●●mm(最厚部約●●mm)	
内蔵メモリ容量※1	ROM:約16GB RAM:約2GB	
アウトカメラ有効画素数	約800万画素	
インカメラ有効画素数	約200万画素	
無線LAN(Wi-Fi®)機能	IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠	
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.4.0+EDR準拠※2
	出力	Bluetooth®標準規格Class 1
	通信距離※3	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能※4	SPP(Serial Port Profile)
		A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
		AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)
		HSP(Headset Profile)
		HFP(Hands-Free Profile)
		OPP(Object Push Profile)
		PBAP(Phone Book Access Profile)
		HID(Human Interface Device Profile)
		PAN(Personal Area Networking Profile)
		PAN NAP(Personal Area Networking-Network Access Point)
		PAN USER(Personal Area Networking-User)
		HOGP(HID over GATT Profile)
		MAP(Message Access Profile)
		DUN(Dial-Up Networking Profile)※5
	使用周波数帯	2.4GHz帯

- ※1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。
- ※2 本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
- ※3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
- ※4 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
- ※5 一部のカーナビゲーションシステムのみに対応しています。ご利用にあたっては、auホームページをご参照ください。

memo

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種TORQUEの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.433W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.542W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもあります。いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- ◎ 総務省のホームページ
<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>
- ◎ 一般社団法人電波産業会のホームページ
<http://www.arib-emf.org/index02.html>
- ◎ auのホームページ
<http://www.au.kddi.com/>

※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

索引

記号／数字／アルファベット

au ID	20
au Nano IC Card (LTE)	16、17
取り付け	17
取り外し	17
au Wi-Fi接続ツール	70
auお客さまサポート	68
auかんたん設定	20
au国際電話サービス	30
au災害対策アプリ	70
auスマートサポート	69
auスマートパス	71
auのネットワークサービス	87
英語ガイド	92
遠隔操作サービス	89、92
応答メッセージ	91
お留守番サービスEX	90
お留守番サービス総合案内	90
海外の電話へ転送	89
三者通話サービス	92
受信拒否リスト	92
選択転送	88
着信停止	92
着信停止解除	92
着信お知らせ	88
着信転送サービス	88
通話明細分計サービス	93
伝言お知らせ	91
伝言録音	91
転送停止	89
日本語ガイド	92
発信番号表示サービス	90
番号通知リクエストサービス	90
フル転送	88
ボイスメール	91
無応答転送	88
迷惑電話撃退サービス	92
呼び出し時間を変更	90
留守伝言再生	91
話中転送	88
割込通話応答	89
割込通話拒否	89
割込通話サービス	89
auベアシックホーム	23
Bluetooth®機能	78
起動	78
注意	13
データの送受信	78
パスキー	78
ペアリング	78
Eメール	34
Eメールアドレスの変更	44
検索	39
作成	36
受信	38
設定	42
送信	36
デコレーションメール	37
添付	36
バックアップ	45
フォルダ作成	41
フォルダロック	42
振分け条件	38、41
迷惑メールフィルター	45
モード切替	34
Facebook	64
Friends Note	64
Gmail	50
更新	50
作成	50
受信	50
送信	50
転送	50
返信	50
メニュー	50
Google Play	63
Googleアカウント	20
Google音声入力	26
Googleマップ	65
周辺のスポット	65
道案内	65
iWnn IME	26、27
キー操作音	27
キー操作バイブ	27
キーボードタイプ	27
キーポップアップ	27

候補表示行数	27
自動カーソル移動	27
トグル入力	27
Keep	66
microSDメモリーカード	74
初期化	75
取り付け	74
取り外し	74
microSDメモリーカードスロット	16
NFC(FeliCa対応)アンテナ部	16
OS更新	99
PCメール	49
アカウントの削除	49
アカウントの設定	49
アカウントの追加	49
削除	50
作成	49
受信	49
送信	49
転送	50
返信	50
PINコード	11
変更	85
PINロック解除コード	11
Playミュージック	60
曲検索	60
再生	60
プレイリスト作成	60
Playムービー&TV	60
PRL設定	94
SAR	101
SMS	47
SMS安心ブロック機能	48
SMSセンター	47
検索	47
削除	48
作成	47
受信	47
受信フィルター	48
設定	48
送信	47
転送	47
返信	47
VPN設定	83
Wi-Fi®	79
アクセスポイント登録	79
簡単設定	79
スリープ設定	79
注意	13
ネットワークを追加	79
Wi-Fi Direct	80
YouTube	64

あ

アイコン移動	25
アウトカメラ	16
アカウント	85
アカウントを削除	85
アカウントを追加	85
同期	85
アフターサービス	100
アプリ一覧	23
アプリ履歴キー	16
アラーム	66
編集	66
暗証番号	11
安心アクセス	69
安心ケータイサポートプラスLTE	100
安心セキュリティバック	68
3LM Security	68
ウィルスバスター™ for au	68
リモートサポート	68
位置情報アクセス	84
イヤホンマイク端子	16
インカメラ	16
印刷	86
インターネット	52
引用入力(マッシュルーム)	27
ウィジェット	23
移動	23
削除	23
追加	23
エコモード	67
応答保留	31
おサイフケータイ®	61
NFCタグリーダー	62
NFCメニュー	62
ご利用にあたって	61
サポートメニュー	63
ロック設定	62

音／バイプの設定.....	83
音量調節.....	83
操作音.....	83
着信音.....	83
音声レコーダー.....	67
音量.....	83
音量上／下キー.....	16

か

カードスロットカバー.....	16
外部接続端子.....	16
外部接続端子カバー.....	16
各部の名称と機能.....	16
カメラ.....	57
エフェクト.....	59
画面の見かた.....	58
静止画撮影.....	59
設定.....	58
セルフタイマー.....	58
動画撮影.....	59
カメラキー.....	16
カレンダー.....	65
タイトル.....	65
通知.....	65
登録.....	65
メニュー.....	65
簡易ライト.....	16, 67
機内モード.....	82
基本操作.....	22
ギャラリー.....	59
緊急通報メール.....	70
近接センサー.....	16
クイック起動エリア.....	22, 25
グローバルパスポート.....	93
PRL設定.....	94
エリア設定.....	94
お問い合わせ方法.....	94
国番号.....	95
国際アクセス番号.....	95
データローミング.....	94
携帯電話機の比吸収率(SAR).....	101
言語と入力.....	85
Google音声入力.....	85
言語.....	85
テキスト読み上げの出力.....	85
故障とお考えになる前に.....	98

さ

災害情報／義援金サイト.....	71
災害用音声お掛けサービス.....	71
災害用伝言板.....	70
撮影ライト.....	16
自分の電話番号.....	31
充電.....	18
充電ランプ.....	16
周辺機器.....	98
受話部.....	16
仕様.....	101
ショートカット.....	23
移動.....	23
削除.....	23
追加.....	23
スクリーンショット.....	26
スクリーンショットシェア.....	67
スタート画面.....	19
スタート画面の設定.....	84
ステータスアイコン.....	25
ステータスバー.....	22
ストップウォッチ.....	66
ストラップ取付口.....	16
ストレージ.....	75
ストレージの設定.....	84
スピーカー.....	16
スピーカーフォンキー.....	16
スマートソニックレシーバー.....	16
スマートフォン自動診断.....	70
スライド.....	22
スリープモード.....	19
セキュリティ設定.....	85
送話口.....	16
ソフトウェア更新.....	99
ご利用上の注意.....	99
ダウンロード.....	99
メジャーアップデート.....	99

た

タイマー.....	66
-----------	----

ダイレクトボタン.....	16, 84
タップ.....	22
ダブルタップ.....	22
端末情報.....	86
着信拒否.....	31
着信中のメニュー.....	31
着信ランプ.....	16
着信履歴.....	30
通知アイコン.....	25
通知パネル.....	25
ディスプレイ.....	16, 84
明るさ.....	84
自動回転.....	84
データ再生.....	60
移動.....	60
コピー.....	60
メニュー.....	60
データの初期化.....	85
デザリング.....	80
Bluetoothデザリング.....	80
USBデザリング.....	80
Wi-Fiデザリング.....	80
電源キー.....	16
電源を入れる.....	19
電源を切る.....	19
伝言メモ.....	31
電車.....	66
電池使用状況.....	84
電話.....	29
SMS応答.....	31
受ける.....	31
かける.....	30
設定.....	31
伝言メモ応答.....	31
転送.....	31
電話帳.....	56
インポート.....	57
エクスポート.....	57
お気に入り登録.....	56
グループ.....	56
削除.....	56
作成.....	56
電話をかける.....	56
登録.....	56
編集.....	56
時計.....	66
世界時計.....	66
ドラッグ.....	22
取り扱い上のお願ひ.....	10

な

内蔵Bluetooth®/Wi-Fi®アンテナ部.....	16
内蔵GPSアンテナ部.....	16
内蔵サブアンテナ部.....	16
内蔵メインアンテナ部.....	16
日本語 (Wnn IME).....	26

は

パケット通信.....	52
注意.....	14
バックアップとリセット.....	85
バックキー.....	16
発信者番号通知.....	31
発信履歴.....	30
ハングアウト.....	64
光センサー.....	16
日付と時刻.....	86
表記方法.....	6
ファイル管理.....	60
フォルダ.....	23
移動.....	23
削除.....	23
作成.....	23
ブラウザ.....	52
クイックメニュー.....	52
再読み込み.....	52
設定.....	52
ブックマーク.....	53
ページ内を検索.....	52
ページを共有.....	52
保存したページ.....	53
メニュー.....	52
履歴.....	53
フリック.....	22
プロフィール.....	31
ホーム画面.....	22
ホームキー.....	16

ま

マイク	16
マキシマイザー	82
マッシュルーム	27
マップ	65
マナーモード	19
無線とネットワーク	82
メール	34
Eメール	34
Gmail	34, 50
PCメール	34, 49
SMS	34, 47
免責事項	6
文字入力	26
英語/その他ユーザー辞書	28
絵文字入力	27
顔文字入力	27
記号入力	27
切り取り	27
コピー	27
日本語ユーザー辞書	28
貼り付け	27
フリック感度	27
フリック入力	27
モバイルネットワーク	83

や

ユーザー補助	86
指を広げる/狭める	22
予測変換	27

ら

リーダー/ライター	61
レシーバー	16
レンズ部	16
ロングタッチ	22

わ

ワイヤレス充電台O1 (別売)	18, 98
ワイルドカード予測機能	27

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



Google, Google ロゴ, Android, Android ロゴ, Google Play, Google Play ロゴ, Playミュージック, Playミュージック ロゴ, Playムービー, Playムービー ロゴ, Gmail, Gmail ロゴ, Google マップ, Google マップ ロゴ, ハングアウト, ハングアウト ロゴ, Googleマップナビ, Googleマップナビ ロゴ, Google Chrome, Google Chrome ロゴ, Google 音声検索, Google 音声検索 ロゴ, YouTube および YouTube ロゴは, Google Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft®, Windows®およびWindows Vista®/Windows®7/Windows®8は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Microsoft® Windows® の正式名称は, Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®, Microsoft® Excel®, Microsoft® PowerPoint®, Windows Media®, Exchange®は, 米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。Microsoft® Word, Microsoft® Officeは, 米国Microsoft Corporationの商品名称です。

QRコードは株式会社デンソーエーの登録商標です。

microSD, microSDHC, microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは, Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり, 京セラ株式会社は, これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®, WPA®, Wi-Fi CERTIFIED ロゴ, Wi-Fi Protected Setup ロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™, Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

「Qi」及びQiマークはワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)の商標です。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。

㊞は, フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter, TwitterロゴはTwitter, Inc. の商標または登録商標です。

「GREE」は, 日本で登録されたGREE株式会社の登録商標または商標です。

TRENDMICRO, およびウイルスバスターは, トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

Copyright © 2010- Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

文字変換は, オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。

iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2012 All Rights Reserved.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD (MPEG-4 VIDEO) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

(1) ACCESS, ACCESSロゴ, NetFrontは, 株式会社ACCESSの日本国, 米国その他の国・地域における商標または登録商標です。

(2) 本製品の一部分に, Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

「TORQUE」は, 米国におけるKyocera Communications, Inc.の登録商標です。

「スマートソニックレシーバー」は京セラ株式会社の登録商標です。

絵文字ソリューションパッケージ © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2011 All Rights Reserved.

本製品には, 絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。

背景ぼかし画像生成技術には「Morpho Defocus」を採用しています。「Morpho Defocus」は株式会社モルフォの商標です。

画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Effect Library」を採用しております。「Morpho Effect Library」は株式会社モルフォの商標です。

HDR(High Dynamic Range)技術には「Morpho HDR」を採用しています。

「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

パノラマ画像生成技術には株式会社モルフォの「QuickPanorama」を採用しております。「QuickPanorama」は株式会社モルフォの登録商標です。

「おくだけ充電」, 「おくだけ充電」ロゴは, 株式会社NTTドコモの登録商標です。

その他社名および商品名は, それぞれ各社の登録商標または商標です。

このマニュアルで説明されている携帯電話にインストールされているソフトウェアについては, お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては, 以下の点に注意ください。

- ソフトウェアのソースコードの全部または一部について, 複製, 頒布, 改変, 解析, リバースエンジニアリングまたは導出をおこなってはなりません。
- 法律や規則に違反して, ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- ソフトウェアの商品性, 特定目的への適合性, 第三者知的財産権の不侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし, ソフトウェアに含まれている, GNU General Public License(GPL), GNU Library/Lesser General Public License(LGPL)およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては, 当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお, オープンソースソフトウェアについては, 以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は, GNU General Public License (GPL), GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)またはその他のオープンソースソフトウェアライセンス及び/またはその他の著作権ライセンス, 免責条項, ライセンス通知の適用を受ける第三者のソフトウェアを含みます。GPL, LGPL及びその他のライセンス, 免責条項及びライセンス通知の具体的な条件については, 本製品の「端末情報」から参照いただけます。詳細については当社ホームページをご覧ください。

本製品には, 京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェア及び京セラが許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる, 京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計, 開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社又は第三者が有しており, 著作権法上認められた使用法及び当社が別途認めた使用法を除き, お客様は当社に無断で頒布, 複製, 改変, 公衆送信等の使用を行うことはできません。

■ 輸出管理規制

本製品および付属品は, 日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。

また米国政府機関が定める米国輸出規制(Export Administration Regulations, およびその他の関連法令), その他の国の法令等の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を直接的, または間接的とを問わず輸出および再輸出する場合は, お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省, その他関係機関へお問い合わせください。

■ Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 8は, Microsoft® Windows® 8, Microsoft® Windows® 8 Pro, Microsoft® Windows® 8 Enterpriseの略です。
- Windows 7は, Microsoft® Windows® 7 (Starter, Home Basic, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは, Microsoft® Windows Vista® (Home Basic, Home Premium, Business, Enterprise, Ultimate)の略です。

おサイフケータイ®対応サービスご利用上の注意

お客さまがおサイフケータイ®対応サービスをご利用するにあたっては、以下の事項を承諾していただきます。

1. おサイフケータイ®対応サービスについて

- おサイフケータイ®対応サービスとは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用い、おサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップまたはTypeA/B方式に対応した、2章2項に定めるau ICカード内データを保存できるau ICカード各種(以下、au ICカードといいます)を利用したサービスです。
NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。非接触ICカード機能やリーダー/ライター(R/W)機能、機器間通信(P2P)機能をご利用いただけます。
- おサイフケータイ®対応サービスは、おサイフケータイ®対応サービス提供者(以下、SPといいます)が提供します。各SPの提供するおサイフケータイ®対応サービスをご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証し兼ねますのであらかじめご了承ください。

2. FeliCaチップ内及びau ICカード内のデータの取り扱い等について

- お客さまがおサイフケータイ®対応サービスをご利用するにあたり、お客さまのおサイフケータイ®のFeliCaチップまたはau ICカードへのデータの書き込み及び書き換え、並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
- FeliCaチップ内のデータ(電子マネーやポイントのバリューを含む。以下、FeliCaチップ内データといいます)及びau ICカードに保存されたデータ(電子マネーやポイントのバリューを含む。以下、au ICカード内データといいます)の使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
- おサイフケータイ®の故障等により、FeliCaチップ内データまたはau ICカード内データの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社は、FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行います。お客さまは、当社におサイフケータイ®の修理をお申し付けになる場合は、あらかじめFeliCaチップ内のデータを消去した上でおサイフケータイ®をauショップもしくはPI Pitにお渡しいただくか、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。かかるデータの消去の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SPがお客さまに提供するFeliCaチップ内またはau ICカード内のデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるおサイフケータイ®対応サービスの提供条件によります。おサイフケータイ®対応サービスのご利用開始前に必ず、当該おサイフケータイ®対応サービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりFeliCaチップ内またはau ICカード内データのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他FeliCaチップ内またはau ICカード内のデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにおサイフケータイ®対応サービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社は、いかなる場合もFeliCaチップ内またはau ICカード内データの再発行や復元、一時的なお預かり、他のFeliCaチップまたは他のau ICカードへの移し替え等を行うことはできません。
- その他NFC機能に対応したSPのサービス利用において生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

3. FeliCaチップまたはau ICカードの固有の番号等の通知について

- おサイフケータイ®対応サービスによっては、お客さまのおサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップまたはau ICカードを特定するために、当該FeliCaチップ及びau ICカード固有の番号が、おサイフケータイ®対応サービスを提供する当該SPに送信される場合があります。
- 当社は、SPがおサイフケータイ®対応サービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのおサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップ及びau ICカード固有の番号と、FeliCaチップ内またはau ICカード内のデータが消去されているか否か、及び当該FeliCaチップまたはau ICカードの廃棄処理情報について、当該SPに通知する場合があります。
- auショップもしくはPI Pitは、SPバックアップ等の各種手続きにおいて、お客さまの電話番号等をSPに通知し、お客さまのFeliCaチップ内またはau ICカード内データについて当該SPに問い合わせる場合があります。

4. 不正利用について

- お客さまのおサイフケータイ®の紛失・盗難等により、FeliCaチップ内またはau ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。FeliCaチップ内またはau ICカード内のデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一のおサイフケータイ®の紛失・盗難等に備え、ご利用前にセキュリティ機能を設定されることを推奨します。おサイフケータイ®の機種によってセキュリティのご利用方法が異なるため、詳細は取扱説明書やauホームページ等をご確認ください。ただし、セキュリティ機能をご利用いただいた場合でも、FeliCaチップ内またはau ICカード内のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください。
- おサイフケータイ®対応サービスによっては、SPによりサービスを停止できる場合があります。紛失・盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。

5. その他

- おサイフケータイ®対応サービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機、NFCタグ及び他のau電話におサイフケータイ®をかざしておサイフケータイ®対応サービスを利用される際には通信料は発生しません。
- おサイフケータイ®対応サービスのご利用開始後におサイフケータイ®の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該おサイフケータイ®対応サービスのご利用及びお客さまご自身のFeliCaチップ内またはau ICカード内データの削除ができなくなることがあります。なお、当該おサイフケータイ®対応サービスのFeliCaチップ内またはau ICカード内のデータを削除する場合は、あらかじめauショップもしくはPI Pitにより当該おサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップ内またはau ICカード内の全てのデータを消去する必要がありますのでご注意ください。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®対応サービス及びNFC機能がご利用いただけません。
- 機内モード設定中は、おサイフケータイ®対応サービス及びNFC機能がご利用いただけません。

au Wi-Fi SPOT利用規約

「au Wi-Fi SPOT」のご利用にあたっては、以下の利用規約の内容を承諾の上、ご利用ください。

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(以下「当社」といいます。))は、この利用規約(以下「本規約」といいます。))に従って、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社又はKDDI・沖縄セルラーの通信設備などを使用して通信サービスを提供する通信事業者(以下「KDDI等」といいます。))の通信サービスの契約者(以下の3.項に定める条件を満たす契約者に限ります。以下「提供対象者」といいます。))に対して、「au Wi-Fi SPOT」(以下「本サービス」といいます)を提供します。お客さまは、ご利用開始後、本規約を遵守する義務を負うものとします。

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、本規約のほか、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の適用を受けます。本規約の規定と「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の規定が抵触する場合は、本規約の規定が優先して適用されます。
また、KDDI等が本サービスに関して制定するご利用条件等は本規約の一部を構成し、本サービスを利用するもの(以下「お客さま」といいます。))はこれを守守する義務を負います。当社及びKDDI等は、当該規定及びご利用条件等を本サービス用のWeb等への掲載、又はその他の合理的な方法により告知します。
2. 当社は、本サービス及び本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
3. 本サービスの提供対象者と利用可能エリアは、KDDI等の本サービス用のWeb等で掲載します。
4. 本サービスの提供は3項で指定する条件が満たされなくなった場合、自動的に終了するものとします。また、お客さまが本規約に違反した場合、お客さまに対する本サービスの提供を停止し又は終了することができるものとします。
5. 本サービスは、KDDI等が本サービス用に提供するアプリケーションを搭載したWi-Fi搭載機器で利用できます。
お客さまは、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要なWi-Fi搭載機器を保持管理するものとします。
6. 国際ローミングサービスの取扱いは次によります。
 - お客さまは、国際ローミングサービスの利用にあたり、関連する法令、提携事業者が定める約款等を遵守するものとします。なお、日本国外における国際ローミングサービスの利用に関しては、当社約款および本規約の定めにかかわらず、関係国の法令または提携事業者その他の電気通信事業者等が定める約款等により、その利用が制限等されることがあります。
 - お客さまは、自己の責任に基づき国際ローミングサービスを利用するものとし、国際ローミングサービスの利用結果等について、全責任を負うものとします。
 - 当社は、国際ローミングサービスについて、その正確性、完全性、有用性等に関し、何らの保証責任および瑕疵担保責任を負わないものとします。
 - お客さまは、国際ローミングサービスの利用に伴って、第三者から問合せ、クレームもしくは損害賠償その他の権利の侵害等(知的財産権その他の権利の侵害等を含む。))の紛争等の請求を受け、または第三者に対して問合せ、クレームもしくは損害賠償等の請求を行う場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとし、当社は、一切の責任を負わないものとします。
 - お客さまは、本規約への違反その他自らの責に帰すべき事由により、当社または第三者に対して損害を与えた場合、その損害を賠償するものとします。
7. 国際ローミングサービスの利用可能エリアと通信料金等は、次によります。なお、ご契約のプランによっては国際ローミングサービスがご利用になれませんので、Web等でご確認ください。
 - 利用可能エリア(国、地域等)はWeb等に掲載します。
 - 通信料金は、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」にて規定した料金が適用されます。なお、国際ローミングサービスの通信料金は渡航先の通信事業者及び当社の機器によりログイン時刻とログアウト時刻までを測定し、そのデータに基づき算定します。利用終了時にはWi-Fi接続中にアプリよりログアウト操作をしてください。ログアウト操作しない場合は渡航先の通信事業者が一定時間経過後にログアウト処理を行うまで課金される可能性があります。
8. 本サービスの利用により生じた債権は当社がKDDI等に譲渡し、その債権額をKDDI等から請求します。
9. 本サービスに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。お客さまは本サービスに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行為を一切行ってはならないものとします。
10. お客さまは、本規約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
11. 本サービスの利用にあたり、当社がKDDI等からお客さまの氏名、契約電話番号及び契約の料金プランの情報等の開示を受けることを承諾していただきます。
12. 当社が提供するサービスを通じて取得した個人情報(以下「個人情報」といいます)は、次の目的のために利用させていただきます。
 - サービスの紹介、提案、および申込受付のため
 - サービスの申込に基づくご本人さまの確認等のため
 - サービスや契約の期日管理等、継続的なお取引における管理のため
 - サービスの提供に関する妥当性の判断のため
 - 他の事業者等から個人情報の処理の全部または一部について委託された場合等において、委託された当該業務を適切に遂行するため
 - お客さまとの契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
 - 市場調査やデータ分析等によるサービスの向上や開発のため
 - ダイレクトメールの発送等、サービスに関する各種ご提案やご案内のため
 - サービスの終了後の管理のため
 - その他お客さまとのお取引を適切かつ円滑に履行するため
13. 本サービス又は本規約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

附則 本改訂規約は、2013年10月31日から実施します。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2007 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.



FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

Warning! Read this information before using your phone. In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.39 inches (1.0 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.39 inches (1.0 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

European RF Exposure Information

Your mobile device is both a radio transmitter and receiver, and is designed not to exceed limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were produced by independent scientific organization, ICNIRP, and include safety margins designed to protect all persons, regardless of age and condition of health.

The guidelines apply a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg, and the highest SAR value for this device was 0.0000 W/kg*.

As testing measures SAR at the highest transmitting power of a device, actual SAR tends to be lower during ordinary operation. Lower SAR levels are typical during ordinary operation as automatic changes are made within the device to ensure the network can be reached with minimal power.

The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions to be adopted when using mobile devices. WHO also notes that those wishing to reduce exposure may do so by limiting call length and by using a 'hands-free' device to distance the phone from the head and body. For further information, please see the WHO website: <http://www.who.int/peh-emf/en/>

* Note that tests are also carried out in accordance with international testing guidelines.

Declaration of Conformity

Product is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1 (a), 3.1 (b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on <http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/> (Japanese only).

-Note-

Below frequency bands are restricted for indoor use only.

5150 - 5250 MHz (802.11a/n/ac) in US

5150 - 5350 MHz (802.11a/n/ac) in EU

Safety Information

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、 一人ひとりができること。

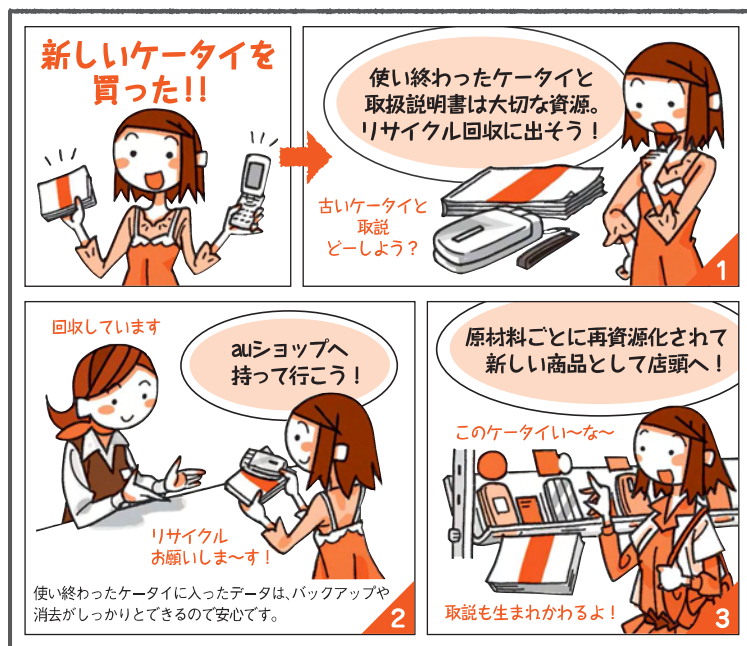
それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。

取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。

みなさまのご協力をお願いいたします。



ご不要になったケータイや取扱説明書は
お近くのauショップへ

<http://www.au.kddi.com/mobile/recycle>

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金・操作方法について（通話料無料）

受付時間 9:00～20:00（年中無休）

一般電話からは



0077-7-111

au電話からは

局番なしの157番

Pressing “zero” will connect you to an operator,
after calling “157” on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて（通話料無料）

受付時間 24時間（年中無休）

一般電話からは



0077-7-113

au電話からは

局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）



0120-977-033（沖縄を除く地域）



0120-977-699（沖縄）

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について（通話料無料）

受付時間 9:00～21:00（年中無休）

一般電話／au電話から



0120-925-919



有害サイトから
子供を守る！



この取扱説明書は再生紙を使用しています。

取扱説明書リサイクルにご協力ください。

KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を
製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。

本冊子は、その一環として製作されています。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話やPHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再
利用するためお客様が不要となってお持ちになる電話機・
電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず④マークの
あるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2014年7月第1版

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

製造元：京セラ株式会社